

平成29年度
医療連携研修 医療連携1 報告書

日 時 平成29年9月11日月曜日 午後1時00分から午後4時00分
場 所 八王子市役所 本庁舎 8階 801会議室
講 師 数井クリニック 院長 数井 学

参加者 高齢者あんしん相談センター職員 23名(10事業所) 居宅介護支援事業所職員 86名(17事業所)
合計 109名

研修会終了時 アンケート 結果(回収数:101)

1. 研修会全体の内容はいかがでしたか。

回答	回答数	率
① 満足	53	52%
② やや満足	41	41%
③ やや不満	2	2%
④ 不満	1	1%
未選択	4	4%
計	101	100%

2. 資料はわかりやすかったですか。

回答	回答数	率
① わかりやすかった	62	61%
② ややわかりやすかった	33	33%
③ ややわかりにくかった	4	4%
④ わかりにくかった	1	1%
未選択	1	1%
計	101	100%

それぞれ選んだ理由を記入してください。

① わかりやすかった を選択
医療連携について考えさせられました。
医療連携をする上でMSW、事務員、NSにkeymanになってもらう。
色々なCMの意見も聞かれ、高齢者の病気に対しての1つ1つの注意点等が解りとても良かったと感じました。また数井先生の講義が分かり易く楽しい時間でした。
面白かったです。
過去に関わったことのある病気を忘れていた部分もあり良かったです。
数井Drがストレートに話してくれたので。
数井先生のお話はよく理解できました。資料もお話を聞きながら追記してとてもよいものになりました。
数井先生の考え、意見も聞くことがとても勉強になりました。
数井先生の話はとても判りやすく無理がなく、理想だけでなく楽しかった。

数井先生の歯に衣着せぬ発言が面白かった。ケアマネさんの本音の部分はなかなか聞き出せないですね。
数井先生の雰囲気で分かり易い。
簡潔だから。
簡潔で解りやすかった。
基本が勉強できた。
研修のテーマが今までと変わってお話にリアリティがあった。
高齢者の疾患について概観がまとめられていた。
高齢者の病気について解りやすかった。
字が大きくて、分かり易く簡潔に書かれている点。
字が大きく見やすい。
施設なので自分に当てはまらないこと、質問もありましたが解りやすかった。
疾患別に症状、要点、治療方針が記され解りやすかったです。
資料から在宅での具体的な疾患に転換されて説明があったため、プランに結びつけて考えることが少しできたかなと思う。
資料に加え説明が良かった。
先生の「本音」がいつも心地良いです。
先生の声が大きくはっきりとしていて、冗談を交えながら楽しかったです。
楽しいスライドにして頂きありがとうございます・
ポイントを説明していただいた。
本音の意見が聞けた事。他のCMさんの考え方が聞けた事。
量がちょうどよかった。
リラックスしながらグループで話し合えた。本音が出た。
分かり易い用紙だった。

②ややわかりやすかった を選択
いろんな意見が聞けたこと。
介護保険制度の問題点が多く、考えなければならない事も多かった。
数井Drらしく面白く聞くことができました。
数井Drが何を考えているのかよくわかりました。
数井先生の話は実務的、現実的で分かり易いと思います。
数井先生は医者から医師の考え方などを代弁してくれたのかなと思いました。
具体的な話も聞け又グループの方々との話し合いも良かった。
資料がざっくりしていたので、もっと大事な部分を詳しくしてほしい。
資料として読めば良いが、医療の連携としては内容が一致していなかったと思う。
シンプルな内容で分かり易かった。
少し数井先生の意見に偏っていると思う。
正解のない所でも良い方向を見つけていくことが大事だと思っています。
先生の話がざっくりばらんで助かった。
治療方針をもう少し具体的に説明して、やってはいけない行為等を教えてもらいたかった。
どうしても医療と介護の連携は難しい思いがある。利用者は病気があり生活の場で暮らしているので情報交換をしなくてはならない。
見やすかったです。
もっと具体的なものが良かった。

連携が本当に取れているのか不安。
高齢者の基本的な疾患が分かり易く記入されていた。

③ ややわかりにくかった を選択
資料はそれほど重要ではなかったかと思います。

④ わかりにくかった を選択
資料内容と講義内容が外れていた。

3. 講義内容について理解できましたか。

回答	回答数	率
① 理解できた	62	61%
② だいたい理解できた	34	34%
③ あまり理解できなかった	2	2%
④ 理解できなかった	0	0%
未選択	3	3%
計	101	100%

それぞれ選んだ理由を記入してください。

① わかりやすかった を選択
医療連携について他のCMがどのように連携しているか聞いたこと。
良い講義でした。Dr側、病院側の話が聞けてよかった。
医師、先生側のお話が聞けて良かったです。
医療従事者が、患者さんの生活にもっと目を向けて頂けるといい支援ができると思う。
医療との連携、訪問リハビリについてよく考える機会を頂いた。医療との連携について、自分の担当では訪問診療導入時は絶対に同行、また神経難病や認知症の進行等病状変化に対しては書面で情報を提供する。結果的に入院治療に至り、重要であったと思う。(訪問診療の必要性を理解して貰いたい事。利用者Faの印象を確認する)以上のケース、自分の担当の1割に満たない。医師との連携の必要姓はそういうケースにあると思う。
色々考えることが多く良かったです。
お話が楽しく分かり易い。
おもしろかった。同じケアプランでもケアマネにより作るチームが違うので、本人支援は全く違うものになります。なのでケアマネ選びはとても大切でこの人にして良かったと思われるケアマネになれるよう努力が必要だと考えます。
介護職は常にこうありたいという理想を押し付けられている気がします。そうは行かないよと思うことが多々あり疲弊してます。
数井Drの熱心さを感じた。
数井先生がケアマネに聞きたいことが色々あるという点が、我々の仕事を理解してくださっていると言う事だとよくわかりました。
数井先生の思いが少し理解できて良かった。ケアマネ同士の意見交換ができて良かった。
数井先生のケアマネ愛を感じました。
数井先生の好き嫌いがよくわかりました。楽しかったです。
具体性があり非常に理解できた。
具体的な事柄を含めて討論できたこと。

グループ討議でリハとマッサージの件について主治医の了解を得る方法が様々。状況について提案もしていくのもありかと思う。 ほぐして→訪リハ効果あり。
グループの話しが良かった。
ケアマネについてのあり方を見直す、振り返るいい機会になった。
ケアマネの存在意義について考えることができた。
現場の状況を踏まえての講義だったので理解が深まった。
今後も医療と介護の連携の必要性について人それぞれの考え方があって、どれが良いのかを細かく聞くことができ理解できました。
参加型の研修で非常に良いと思いました。
実際のことを例に上げて説明してもらった。
自分の不勉強を反省し今後活かして行ければと感じた。
主治医との連携の方法を考える時間が持てたことが有意義でした。Drにより他のケアマネさん達が辛い思いをする事もある。人間性を考える必要あるのか？と思っています。
知らなかったこともあって良かった。
率直な意見交換がされたと思います。先生の一言一言が深く感じられました。
他のケアマネの意見が聞けて良かった。
楽しく話が聞けた。
内容から先生がどこに問題を感じているのかわかりました。
表現が直接的。
暴言と言いながら、現在の問題点やケアマネの存在の疑問点を本当に面白楽しく講義してくださいました。ありがとうございました。
他のケアマネの方と語ることができて良かったです。
やたら専門用語がなくわかり易い話でした。ありがとうございました。
ユーモアがすばらしかった。
利用者の生き甲斐について考えさせられた。

②ややわかりやすかった を選択
医師が必要な情報とケアマネが必要とする情報の違いを知ることができた。
医療と介護の連携についてまだまだ発展途上。自分だけが悩んでいるのではないと言う事がはっきりした。
回復が望める疾患への対応が学べたと思う。主治医との連携に関しては、今後の対応に役立てたいとの言葉を聞いて安心しました。医療との連携で2,000～3,000円程度かかっている現状の改善策はありますか。
ケアマネの役割について改めて考えてみた。
在宅医療で分からないことが多く、主治医との敷居が高いので、フットワークが重いです。どうしたら良いでしょうか。講義は本音トークで大変良かったです。
先生の講義の進め方がケアマネの本音を引き出して、様々な人の意見が聞けて良かった。
第2部は時間不足で物足りなさを感じた。
楽しみながら参加できた。
提出された問題は今後掘り下げて検討しなければならない。
他のケアマネさんの対応が訊けてよかった。
南多摩病院の相談員の方々も連携取りやすいです。
分かりやすかった。本日の講義を仕事に役立たせたい。みんなで考えられたのも良かった。

③ ややわかりにくかった を選択

医療連携というテーマに沿っているのか、誰のための研修なのかわからないと感じた。

未選択

在宅のケアマネ辞めたくまりました。だからもう数井Drの講義は受けたくない。

